

ニュースクリップ News Clip

あ き ひと しょう こう にん
あきない工らす人びと **ふくしま商・工・人**

- P2 ヒストリーインタビュー
- P3 福島美味新商品開発プロジェクト
- P4 青年部・女性部だより
- P6 いいものmekke
玉川村 Works 2V tsumuraya
期間限定でオープンしているオーナー手作りの小さな花屋さん
- P8 元気印!!ズームアップ
- P10 Information 商工会だより
- P12 掲示板

豪雪地帯に適した高性能規格住宅の販売に取り組む(株)星工務店 専務取締役 星隆行さんにお伺いしました。

ヒストリーインタビュー

「伝統工法に学び 新しい技術へ」 南会津町・株式会社 星工務店

2015.3.31
Vol.368



会社沿革、事業内容について伺います

昭和三十三年に大工職人であった星勝芳が創業し、昭和二十九年に法人化したしました。以来、地域に密着し顔の見える工務店として営んでまいりました。現在は一般住宅の建築を主としております。前沢曲家集落の茅葺きをはじめとする、文化財の移築、復元、修繕工事も得意としております。長年培ってきた日本古来の伝統工法を重んじながら、新しい技術を取り入れ、快適で安心して暮らせる家づくりがモットーです。平成二十二年に専務取締役である私が一級建築士の資格を取得したことで、設計・施工の一貫した自社建築体制が強固なものになりました。このような特徴を活かし、豪雪地帯である当地の厳しい条件に適した高性能規格住宅「Synergy(シナジー)」をオリジナルブランドとして立ち上げました。

「Synergy(シナジー)」とは?

厳しい豪雪地帯に耐えるために、自社独自パネル工法による「高気密・高断熱・高耐震」、さらに「高アザイン」を付加した戸建住宅を、面積や間取りごとに価格を統一した規格型住宅です。従来のパネル工法は柱の外側に合板を張り付ける工法であるのに対し、当社のSynergyは柱と柱の間にパネルを組み込む「はめ込み式(入れ子構造)」を採用し、通常のパネル工法を遙かに凌ぐ強度(在来軸組工法の約二倍)を実現しています。高い耐久性は地震のみならず豪雪地帯の雪の重みにも十分な効果を発揮する工法です。



また、柱と柱の間にパネルをはめ込むためには数ミリ単位の精巧な加工をする必要があります。熟練職人による高度な技術が発揮されます。さらに、断熱性能の高い樹脂サッシや断熱材を標準採用し、豪雪地帯での快適性を徹底的に追求しました。もう一つの特徴として、標準モデルプランによるイメージの可視化があります。通常の注文住宅は事前の打ち合わせにとっても多くの時間が必要であり、工事が始まってからの仕様変更や再見積もり、追加契約などが生じることも少なくありません。その原因は建築に関して知識の少ないお客様と専門家である工務店とでは、知識や情報に大きなギャップがあるからなのです。当社では標準モデルプランを提示した上で、打ち合わせをスムーズに進めることが可能になりました。また、不透明と言われていた住宅の価格を明示している事も大きな特徴です。追加料金も発生しないため、安心して資金計画を立てやすく、Synergy専用の優遇金利のご紹介というメリットもあります。このSynergyを折込み広告や完成見学会、Webシミュレーションシステムなどで周知しており、事業展開について商工会の支援を受けております。まず事業計画を作成し、小規模事業者持続化補助金を活用した販路開拓拡大に取り組みました。当社の新たなビジネスモデルとして確立すべく経営革新計画として申請し、この二月に県の承認をいただき計画実行に取り組んでおります。

商品開発のきっかけを教えてください

豪雪地帯である当地の建築業者は冬期間の雇用の確保を「出稼ぎ」に頼らざるを得ません。しかし、宿泊や移動費、非効率な業務により収益率が低いため地元で季節に左右されない安定した受注の確保が大きな課題でした。

そんな折、商工会青年部の視察研修で省エネ建築の展示商談会に参加したときのことです。あるパネル材メーカーのブースに立ち寄ったところ、パネル工法と在来軸組工法の長所を活かし豪雪地帯に適した省エネ住宅が作れるのではないかと考えました。以前から気密性や断熱性という点からパネル工法に興味があり、浮かんできたアイデアです。折しも住宅エコポイント制度や町独自の住宅補助金制度の効果で、新築の需要が増加しており大きなチャンスと捉え、試験的に採用したことが始まりです。

初めてのパネル工法では大きな収穫がありました。予想以上に気密性・断熱性が高いばかりか、工期が大幅に短縮できたのです。在来軸組工法では通常、上棟からサッシの取り付けを終えるまで十日以上を要しますが、パネル工法では三日に短縮できたのです。

また、外周をパネルで覆うことにより、建築中に建物内部への雪の吹き込みが防止できるため、冬期間でも工事が可能になりました。長年の課題が解決した瞬間でもありました。

その後、「1円でもランニングコストの掛からない家を作れ」という社長のコンセプトに基づき社内でも議論を重ね、商品開発を行いました。

これからの取り組みについて教えてください

創業以来、地域に根ざした企業として生きてきました。これからもその姿勢を貫き、地域のお客様に「まず相談してみよう」と思われる工務店を目指していきます。また、当社の「伝統工法に学び新しい技術へ」という理念に基づき、文化財の修繕工事等を通じた伝統技術の継承と併せ、住宅の省エネ基準義務化(※1)、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)(※2)への対応等様々な建築関連の法改正を見越した時代の先を行く提案型工務店として「顧客の創造と保護」をテーマにお客様目線の経営を続けていきたいと考えています。

※1 2020年までにすべての新築住宅および建築物について省エネルギー基準への適合が義務化されること。

※2 新築住宅においてエネルギー消費量、CO₂排出量について、ネット(正味量)で概ねゼロを目指す住宅のこと。



企業概要
 企業名 株式会社 星工務店
 代表者名 代表取締役社長 星 芳正
 専務取締役 星 隆正
 (1級建築士事務所studio_taka代表)
 住所 福島県南会津郡南会津町界字上田下987
 TEL 0241-73-2117
 URL http://www.hoshi-koumuten.com/

福島美味新商品開発プロジェクト

福島美味新商品開発プロジェクトでは、
上質な県産加工食品の販路開拓を支援しています。

「矢大臣うどん」・「食べると幸せヨーグルト」

商品企画からデザイン、開発後の商品 PR やビジネスマッチングを商工会連合会と商工会が一体となり一貫して支援しています。

今年はこのプロジェクトから「矢大臣うどん」「食べると幸せヨーグルト」が誕生。現在は全国区の商品を目標に継続してチャネル開拓支援を行っております。平成 27 年度も継続してプロジェクトを実施予定しますので各商工会へご相談ください。



矢大臣うどん

自社農園で生産した小麦 100%を使ったうどん。
食べると小麦本来の豊かな風味が香ってくるので、
別名「香るうどん」と呼ばれています。
食べたときの食感とのど越しのよさも特徴です。

株式会社 宇佐見興産

住所：福島県いわき市川前町上桶売字大平 20-39
TEL：0246-84-2915
URL：<http://www.foodbrand.do-fukushima.or.jp/?p=3143>

食べるとしあわせ ゴールデンヨーグルト

封を開けると、クリーム層が黄金色に輝くことからゴールデンヨーグルトと名付けられました。主原料に希少な新鮮ジャージー牛乳を使っているから生まれる色です。酸味は抑えて、コクがあるのになめらかな食感が特徴です。



金子牧場

住所：福島県南会津郡下郷町大字沢田字鶴ヶ池 178-1
TEL/FAX：0241-67-4120
URL：<http://www.kaneko-bokujyou.jp/>

平成 27 年度「福島美味 新商品開発事業」の実施について

年間予定

- 115.05 商品についてヒアリングを行い商品開発の方向性を提案します。
- 215.07 首都圏の市場調査(視察研修)に参加し納得感を持って商品開発頂きます。
- 315.09 ~ 10 シェフ、料理研究家から開発商品や食べ方を提案します。
- 415.10 ~ 12 首都圏でのイベントや県アンテナショップで調査販売を行って頂きます。
- 516.01 県アンテナショップで新商品の発表会を行います。
※進捗状況により予定は随時変更します。

公募商品の条件

- 安全性を確認した福島ならではの食品であること。
- 素材、加工技術に強みを有している食品であること。
- 独自の魅力を有し今の生活者が求めている食品であること。

及び環境再生推進セミナー開催される!

3

事業名:

ストレスに負けないからだづくり ～美味しく食べて、楽しく体操～

幹事商工会: 大玉村商工会女性部 総事業費: 375,833円

事業内容: 避難生活を余儀なくされている方や高齢者の一人暮らし等の支援のため、女性部全体で健康維持のため体操や食を学び、昨年実施した傾聴と事業を結び付け事業を実施。



発表者 押山 広美 氏

4

事業名:

「がんばっぺ!いわき」風評被害と観光交流人口拡大事業

幹事商工会: 川前町商工会女性部 総事業費: 564,000円

事業内容: 風評被害払拭と観光交流人口拡大を図るため、地域の観光資源の発掘調査し、地域の見どころマップを作成。その他、いわきの「元気」満喫ツアーを実施。



発表者 渡邊 富子 氏

事業報告終了後、合同セミナーが行われました。

まず初めは、50周年記念大会へ向けた意識向上のため講師に、平成26年度の女性部全国大会の開催県であった福岡県商工会女性部連合会 会長 上島登美子氏をお迎えし、「一致団結～がんばろう!心はひとつ!女性部全国大会を目指して～」と題し、開催県として体験したからこそ言える意見や心構え等について講演をいただきました。

引続き、参議院議員の宮本周司氏をお迎えし「これまでの50年の歩みと これから商工会の果たすべき役割について」と題し、小規模企業振興基本法制定までの経緯や小規模企業における経営革新のためのアプローチについて等の講演をいただきました。また、併せて国の施策についても紹介していただき、各参加者は最新の情報に熱心に耳を傾けセミナーを受講しました。



平成26年度福島県商工会青年部連合会臨時総会

青年部・女性部合同トップセミナーⅡ

平成26年度商工会青年部・女性部トップセミナーⅡ及び環境再生推進セミナーは青年部・女性部員209名参加のもと2月16日(月)に郡山市「ホテルハマツ」で開催されました。
商工会青年部女性部復興支援事業報告会では、代表して4地区から復興支援事業の報告が行われました。

1

事業名:
「人の駅・川の駅・道の駅」水合戦移行事業 ～水が繋ぐ人の縁～

幹事商工会:会津坂下町商工会青年部 総事業費:1,194,778円
事業内容:地域振興のため夏祭りの1イベントである“水合戦”を、「道の駅あいづ湯川・会津坂下」に移行して行くためのPR映像作成等を実施。



発表者 猪俣 優樹氏

2

事業名:
奥州統一「芋煮の陣」in福島

幹事商工会:伊達市商工会青年部 総事業費:2,064,281円
事業内容:東北の芋煮を集結させ「芋煮の陣」を開催し、県を越えた青年部の新たなネットワーク構築。風評被害払拭や地産地消等のため、ご当地おにぎりや物産のPR販売を実施。



発表者 直江 雄市氏



福岡県女性連会長 上島 登美子氏



参議院議員 宮本 周司氏



新会長が決定! 県青連臨時総会が開催される!

福島県商工会青年部連合会の平成26年度臨時総会が2月16日(月)郡山市「ホテルハマツ」で開催されました。

臨時総会は、河治徹県青連副会長の開会挨拶に始まり、藁谷佳人副会長の青年部宣言が行われました。続けて、渡部博部長(下郷町)を議長に議案審議に入り、第1号議案役員改選について審議し、新会長に河治徹会長をはじめとする新役員26名が決定しました。

併せて、平成26年度東北六県・北海道商工会優良商工会青年部の表彰授与が行われ、川俣町商工会青年部長 菅野一弘氏が代表で受賞されました。

新役員は右記の通り。

職名	氏名	商工会名
会長	河治 徹	片平町
副会長	木丸 智明	あだたら
副会長	押田 洋平	矢祭町
副会長	村松 尚	会津美里町
副会長	結城 浩二	楢葉町
副会長	平 幹憲	内郷
理事	齋藤 仁志	国見町
理事	林 大助	川俣町
理事	渡辺 雄一	本宮市
理事	渡邊 英治	富久山町
理事	安藤 純一	岩瀬
理事	熊谷 行信	平田村
理事	西山 貴裕	滝根町
理事	渡辺 隆治	船引町
理事	我妻 憲一	ひがし
理事	鈴木 幸一	大信
理事	稲瀬 央益	南会津町
理事	鈴木 直	只見町
理事	小林 悠介	会津坂下町
理事	菅家 三吉	三島町
理事	渡辺 雄一	富岡町
理事	佐藤 健太	飯館村
理事	遠藤 忠光	好間町
監事	森藤 洋紀	伊達市
監事	佐藤 芳洋	逢瀬町
監事	安田 実	きたかた



い(お花との出会い)

の仕事の原点ともいべきお花との運命的な出会いを果たした。友人からの誘いで生け花を習い始めました。何となく始まり、高校卒業後も横浜の大学に通いながら4年間鎌倉の家で暮らしました。そして、いつしか花の仕事がしたいと強く思うようになり、お花の先生に就職。そこでの経験を活かし東京で独立しフリーランスとして活躍していました。縁あって実家へ戻ることに決めたのでお花を伴い家族と一緒に福島へUターン。その後も花関連の仕事の仕事を続け、同時にフラワースクールと子どもたちへの英会話教室を開設しました。当初はオフアワーがあれば東京での仕事もこなしていましたが、現在は地元重視で活動しています。また、最近では情操教育の一環としての保育園からの依頼で春と秋の年2回園児たちに花のアレンジメントを教えています。



東日本大震災 復興応援プロジェクト版

「運よく震災の被害も少なく済んだ地域に住む人間としてできることをしていきたい」福島の復興を願い、花関連の仕事を通じて地域に根差している事業所さんを紹介します。

期間限定でオープンしている
オーナー手作りの小さな花屋さん



玉川村

Works 2V tsumuraya

ワークスツップつむらや

円谷 しのぶ さん

季節ごとのイベントに
合わせてショップを
オープンしています!!



- 期間限定でオープン
..... 年末・Xmas・母の日など
- フラワースクール..... 月1回
- ECCジュニア英会話教室..... 週3回

ショップがオープンしている期間は、アレンジメントのお花や、リース・プリザーブドフラワーの他に、関連する小物や雑貨も購入できます。オープンのお知らせはDM・チラシでお知らせしておりますが、周知が限られてしまうので、他地域の方は、お電話でお問い合わせください。



works 2v tsumuraya

ワークスツップつむらや

〒963-6302
石川郡玉川村大字南須釜字南宿38
TEL・FAX 0247-57-4608
Cellular Phone 080-5227-9709
E-mai shine2v@titan.ocn.ne.jp

ブログやっています。

「ロッツ オブラブ&フラワーズ」
<http://works2v.blog15.fc2.com>



す。
しています。その中
人の時間帯に併せ
地元のお母さん方
アとおしゃべりをし
方は説明しますが、
お花をとりいれても
ルも行っています。
ドフラワーなどを主
でも、生徒さんたち



続けていく(継続していく)ことが大事

結婚、出産と人生の転機の中でも、花関連の仕事にずっと携わってきた円谷さん。「スケジュール的に大変な時期もありましたが、続けてこられたのは、本当に花を愛しているから。そして何よりも家族の協力があったからこそ続けてこられました。その応援に報いるためにもこれからがんばっていききたい。そしてこれから先もずっと、花に関わる仕事を続けていききたい。それが、地域への貢献になればと思っています。そのためには地域とのつながりを持ちながら、地元(玉川)に存在すること、あり続けることが大事だと考えています」と続けていくことの大事さを語ってくれました。



これからの夢

花に囲まれながら、集う事ができるよう「ガーデニングカフェ」にも挑戦してみたい。また、得意の英語力を生かして日本の文化を花を通して、世界へ広げていきたいとのこと。円谷さんのグローバルな考えはさすがです。

運命的な出逢

オーナーの円谷さんが、こたしたしたのは、高校生の時でしめた習い事がとても楽しくな元のところへお稽古に通いなり、卒業後東京の大手花屋ンスのフラワーコーディネなり15年前ご主人と3人のお



「Works 2V tsumuraya」名前の由来

works2vという名前は、オーナーの円谷さんのニックネームのつづきさんからとったそうですが、またそれはVが2つで、win win につなげて、巡り合ういろんな方と、お互いいい思いができればいいなという考えから付けたそうです。



アレンジする器は、須賀川市の陶芸家 酒井敏郎・かおるさんの作品を使用しています。

花のある生活

オーナーの円谷しのぶさんは自分をお花の御用聞きと呼んでいて春、夏、秋、冬と移り変わる季節の中で、お花に関わる色々な仕事をのの一つがフラワースクールの先生です。月1回のペースで、生徒さん個で開講しています。現在生徒さんは40名ほどで、スクールに通うのはがほとんど。その時々旬の花たちを生けながら、ワイワイ、ガヤガヤながらのスクールはとても楽しそうです。ある程度の基本の生け方の自分のセンスで生けるのがこのスクールの流儀であり、生活の中におらうことが、このスクールのコンセプトです。近隣の地域へ出張スクーフラワースクールでは、アレンジメント、リースづくりプリザーブトに教えています。近隣の町の住宅展示場や地域の施設、福島空港などの発表の場として随時展示会やイベントのお手伝いを行っています。



ズムアツツ。



県内4地域の商工会から、地域でがんばっている会員企業をご紹介します。
みなさんの経営のヒントになるお話もたくさんいただきました。
是非、ご感想を福島県商工会連合会までEメールにてお寄せ下さい。(f-wing@do-fukushima.or.jp)

県北

あだたら商工会

「福島復興へ 夢を形に」



ふくしま農家の夢ワイン株式会社
代表取締役 齋藤 誠治氏

〒964-0203
福島県二本松市木幡字白石181-1
TEL 0243-24-8170
FAX 0243-24-8172
<https://ja-jp.facebook.com/fukuyumewine>

■東和ブランドの確立へ

ふくしま農家の夢ワイン株式会社は、地元
の農業者が集まり平成24年9月に設立され
た株式会社です。現在従業員数6名でワイン
の原料であるぶどうの栽培から醸造、販売ま
でを行っております。

地元東和地域で生産され
たリンゴを原料として「シードル」の製造、また今年1月
にはワイン用ぶどうを原料
として赤ワイン「一慶」を発売するなど、オリジナル果
実酒の開発に力を入れています。



会社のある二本松市東和地域は、以前は養
蚕業が盛んな土地であり桑畑も多く見られた
ところでしたが、養蚕業の衰退と共に桑畑も
荒れ遊休農地が増えてきております。この現
状を踏まえて齋藤社長は、田舎の風景を守る
為、また地域の担い手を育てる為に、ここをぶ
どう畑に転換し、さらにワインへと加工する
ことで付加価値の高い農業を実現させる。と
東和ブランドの育成に力を入れています。

地元産を使ったシードルと一慶は、ふくしま

農家の夢ワイン株式会社や市内の道の駅、県
内スーパー等で購入できます。女性にも人気
のある商品ですので、是非一度ご賞味下さい。
(※シードル:リンゴを発酵させてつくられる
アルコール飲料)

■継続的なお付き合いを

当社では今年のはじめて、福島県商工会連合
会主催の「福島美味しいもの食のフェア」に
出店致しました。これまでも様々なイベントや
展示会等に出店しておりますが、今回のイ
ベントでは出店だけではなく、事前の連絡調整
や支援、商品撮影など、今後の営業にも役立
つサポートを頂くことができました。

これからも商工会からの情報提供や支援
を受けながら、二本松の東和ブランドを一人
でも多くの方に広めていきたいと思えます。



県中・県南

喜久田町商工会



有限会社 ケイ エス アイ
代表取締役 齋藤 義憲氏

〒963-0551
郡山市喜久田町字松ヶ作16-170
TEL (024)963-0303



■業務の効率化を図り経費削減

郡山市で建設業界向けパソコンソフトの開発を行っ
ている(有)ケイエスアイは平成9年に喜久田町で開業し
ました。

齋藤義憲社長は起業する以前、設備業の会社で13年
間勤務しており、経験からどのようにしたら業務の効率
ができるかが試行錯誤していました。

創業当時は建設業界でもIT化に向けた動きが活発
になっていました。しかし、パソコン性能はまだ未熟
で、専門分野のソフトウェアの普及には時間が掛かって
いました。

そのような状況において、建設業用標準ソフトウェア
販売や、受注開発型のオーダーソフトウェア販売を行う
ため長年勤めた会社を退職し起業しました。

当初は業務の効率化提案によるハードウェアや既製の
ソフトウェア販売を中心に営業を行い、実績を積み重ねて
いき、当社が開発する管理ソフトを売り込んできました。

建設業と言っても多種多様であり、業界共通の管理業
務などのソフトウェアは大手資本の会社が大き々な宣
伝をして価格競争に巻き込まれ、徐々に売り上げが伸び
悩むようになってきました。

そこで、多岐にわたる建設業のソフトウェア開発から、
自らが得意とする設備業のソフトウェア開発に特化し、
活路を見出そうとしました。

現在では設備業に特化したソフトウェアと一部の業
務管理ソフトウェアで売上を伸ばしています。

■経営革新で信用力向上

当社は商工会の支援を受け、平成25年と26年に経営
革新計画が承認されました。

1つは現場担当者と請求書作成者が違うために起こる
請求内容の変更漏れをなくすためのソフトウェアの開発
です。これは、これまで単独で販売してきたソフトウェアを
統合し、見積から請求まで一括で管理できるシステムを新
たに開発したものです。さらに積算システムについては、
県内の積算標準単価に特化し、廉価版として販売し、全国
展開しているソフトウェア会社との差別化を図りました。

また、平成26年には業界とは全く関係のない視点で、
スマートフォンを利用した高齢者安否確認システムを
開発し、経営革新計画の承認を得ました。

これらの経営革新計画が承認されたことにより、営業
面でも効果が表れ、営業先でも会社の評価が上がった
ように感じます。

今後は2025年問題を見据えながら、小規模な事業
者だからこそできる新たなシステム開発を行なおうと
考えています。

テレビや新聞紙上でよく見かける商工会は私たちの
身近な経営相談窓口です。当社ではこれからも継続的
に支援をお願いしたいと思っています。

会津

きたかた商工会

「地元で親しんでもらうパン屋さん」



カントリーロード

代表 渡部 希望氏

〒966-0108

喜多方市熱塩加納町相田字大森1246-203

TEL 0241-36-2456

営業時間/午前9時開店(売完と同時に終了)

※冬期間は午前11時より営業

定休日/毎週月曜日、毎月第2火曜日

■地域に愛されるパン屋を目指して



今回ご紹介するカントリーロードさんは、町内(喜多方市熱塩加納町)で初めてとなる本格派のパン屋さんで、天然酵母を使用した「もちもち」とした独特の食感は、地域の高齢者や子供たちにも大変好評です。また、地産地消にもこだわり、有機農法で栽培された地元の旬の野菜をパンの具材としてふんだんに使用することで、地域の生産農家に貢献しています。

こだわりのパンは、開業以来多くのお客様に支持され、順調にリピーターの数も増えてきましたが、ここで生産量という大きな壁にぶつかりました。開店から数時間で完売となってしまう、残念そうな表情を浮かべて店をあとにするお客様を見て、何度も歯がゆい思いをしたそうです。それを解決するために機械の導入が必要でしたが、問題は資金でした。

そこで、小規模事業者持続化補助金の活用を提案し、一緒に経営計画の作成に取り組みました。

結果、無事採択を受け、新たな設備導入に

より生産効率を高め、機会損失を減らすことに成功しました。

今後は、更なる販路拡大のための支援を重点的に実施していきます。

■頼れる商工会の存在

父が亡くなり東京より地元へ戻り、母と2人で店をオープンしてから2年目を迎えました。当地は非常に雪深いため、お客様に暖かいところでパンを選んでいただき、店内で焼きたてのパンを召し上がっていただける様にカウンターを設置し、コーヒー等のサービスを行っています。

持続化補助金の申請にあたり初めて取り組んだ経営計画の作成では、商工会の経営指導員に全面的に支援いただき、採択を受けることができました。経営者としてまだまだ何も知らない私にとって、商工会はとても頼りになる

存在です。今後ともご支援をお願いいたします。



浜通り

久之浜町商工会

「こだわりのブルーベリーを提供します」



ピコブルーベリー農園

代表 高萩 美智代氏

〒979-0338

いわき市大久町小久字成沢61-186

TEL 090-6251-3013

FAX 0246-82-4302

E-mail/berry_mory@yahoo.co.jp

開園日/平成27年6月より

(予定) (ホームページをご覧ください)

■震災に負けないこだわり商品の開発

この度、当久之浜からは「ピコブルーベリー農園」さんをご紹介します。

事業主の高萩さんは、体験型農園の開園を目標に平成20年から苗木を植える準備を進めました。開園目標の平成23年は震災で先送りとなりましたが1年後に開園。50アールの畑には、ブルーベリー約1000本70品種とブラックベリーやラズベリーが無農薬にこだわり栽培され、6月下旬から8月下旬までの摘み取り時期には、大粒なベリー類を求めて多くのお客様が来園します。

昨年からは商品開発に力を入れ、ブルーベリーのジャムとジュースを開発し、いわき市内の施設で販売を開始しました。このジャムは、減圧釜を使い70℃で加熱するため、風味・色素・栄養価を損なうことなく製造できるようになりました。こだわりをもって製造している商品のため、試食販売時には即売するなど好評を得ています。これらの商品は宅配も行っていますのでホームページで確認してお試しください。



■商工会の支援で来客数UP

摘み取り園を開業したいと夢見てブルーベリーを7年前に植え付けました。たわわに実り、いざ開園してみると風評被害もありさまざまな問題に直面しました。そんな時、商工会の職員に声をかけていただき、持続化補助金の説明とそれを使った集客の方法などのアドバイスをを受け、これを機に今後の事業計画の作り方や商品販売の相談もさせていただきました。お蔭様でその時作成したチラシや案内看板を見たお客様が沢山来園していただけるようになりました。これからもご支援よろしくお願い致します。



Information

商工会だより

「芝桜の里ひらた」の 地域活性化を目指して

平田村商工会



平田村商工会長の鈴木榮です。平田村は、福島県の南東部、あぶくま高地の山間部に位置し、いわき市と郡山市のほぼ中間にある人口六千七百人人ほどの村です。

標高が四百〜六百メートルのなだらかな山間地帯にあり、冬になると降雪はそれほどありませんが厳しい寒気に見舞われます。

◎芝桜商工祭り

村内には東北百名山や東北百低山にも選ばれた蓬田岳があり、村のシンボルとなっています。麓の「ジユピアランドひらた」は、春になると

芝桜が咲き誇り、約一万四千平方メートルを一面ピンク・赤・白に染め上げます。四月下旬から五月中旬のシーズン中には、「芝桜まつり」を開催し、近年は十万人を越す観光客が訪れ、村の大きな観光資源となっています。商工会では、期間中の



メインイベントとして毎年「芝桜商工祭り」を開催しています。デスティネーションキャンペーンも実施されることから昨年以上の方々に来場いただけるよう、村と協力しながら様々な企画を検討しております。県内の商工会関係者の皆様もこの機会にぜひ「芝桜の里ひらた」を訪れてはいかがでしょうか。



◎ひらた芝桜商品券

地域経済の活性化と村内消費者の地元での購買意欲喚起を目的に、平成十五年度よりプレミアム付商品券の発行事業に取り組んでいます。昨年度からは、平田村の支援のもとプレミアム十パーセントから十五パーセントに引き上げ更なる魅力向上を図っています。村内小売店や飲食店など六十店舗で利用できるとあってお客様にも大変ご好評をいただいております。即日完売という状況です。今後も地元消費拡大を目指して、お客様と村内事業者の双方に喜んでいただける事業を実施していきたいと考えています。

昨年六月に「小規模企業振興基本法」が成立し、今まで以上に商工会の果たす役割、そして地域からの期待は一層大きくなっていると感じています。今後も役員が一丸となり事業を推進し、信頼される商工会として、会員と地域の期待に応えていきたいと考えています。

2014年 第15回
15%プレミアム付
ひらた芝桜商品券
12月1日(月)発売開始!!

発行枚数 100,000枚
発行額 100,000,000円
有効期限 平成25年12月31日

お買物は平田村で!!
プレミアム付商品券
1,000円

平田村商工会
〒972-0001 福島県平田村
電話 0247-55-2276

Information

商工会だより

「小さなお店の大きな安心」を旗印として

内郷商工会



内郷商工会長の佐藤一美です。

内郷地区は、いわき市のほぼ中央部に位置し、地区面積は三・六二平方キロメートル、全市の約二六パーセント、平坦部は少なく丘陵地が大部分を占めています。炭鉱によって発展した当地区は、安政三年（一八五六年）に石炭の露頭が発見されて以来、昭和三十年代まで常磐成田の中心をなす炭鉱のまちとして栄えました。現在は、国道六号沿線に総合警成共立病院と福島労災病院が隣接してあることから、「病院のまち」ともいわれ、福島県浜通り地方における総合医療の中心的役割を担っております。平成十五年には、

いわき市総合保健福祉センターもオープンして、保健医療福祉のまちの色合いを強めています。現住人口は約二万六千人で、東日本大震災による津波被災地や福島第一原子力発電所周辺からの避難者の応急仮設住宅があるため、居住者数が一時的に増加しています。

観光誘客施設としては、平安時代末期に造営された福島県唯一の国宝建造物「国宝白水阿弥陀堂」があり、晩秋十一月には紅葉ライトアップが催され、多くの観光客が訪れています。また、毎年八月には、日本一の電動式回転櫓による盆踊り大会がJR内郷駅前広場で実施され、いわきの夏の一大風物詩となっています。



当商工会の会員数は五八五名（平成二十六年当初）で、市内九商工会で組織するいわき地区商工会広域連携協議会のなかで最も多くの会員数を抱えています。大震災と原発事故の影響による人口減と並行して、震災前と比べて十八名の減少となっています。当商工会は、「小さなお店の大きな安心」を旗印に専門家や金融機関と連携し、無担保・無保証人で利用できる小規模事

業者経営改善資金（マル経融資）を積極的に斡旋し、過去三年間の実績は二三七件、六億一六〇〇万円となり、安定した経営基盤づくりを支援するとともに、原子力災害損害賠償の請求をも支援しています。加えて、会員の方々の信頼と地域に貢献できる商工会を目指すため、経営指導員及び経営支援員一人ひとりが計画的な巡回訪問を実施し、コミュニケーションを通して会員ニーズの掘り起こしでタイムリーな支援にも努めています。今後も、地区内商工業者の実態把握に努めるとともに、非会員の事業者にも情報発信や支援に努めるなど、内郷地区はもとより、市内商工会全域における小規模事業者の活性化に向けて、広域連携による事業者支援体制の強化に取り組んで参りたいと考えています。

また、女性部の取組みとして、青年部・女性部復興支援事業補助金を活用し、国宝白水阿弥陀堂イメージキャラクターの募集をしたところ、全国から八十三作品の応募があり、昨年七月に「徳ひめちやま着ぐるみ」の発表会を催し、同時に、いわき応援大使であるシンガーソングライター紅晴美氏が作詞作曲したキャンペーンソングも披露されました。更には、青年部と女性部それぞれ



が「徳ひめちやま」を主人公にした紙芝居を製作して、地区内の保育園（所）児や小学校低学年児童へ紙芝居を披露しながら周知を図り、着ぐるみを各種イベントに参加させて地域への浸透にも努めています。今後は、地域づくりの主役は「地域を訪れるお客さん」「まちに大勢の人を呼込む地元商店」「すなわち「まちそのもの」であるため、徳ひめちやまの「ミニのぼり」や「シール」などを活用して、日常的に取扱っている商品の販売促進につながる様々な地域活性化のための活動をも検討しています。



白水阿弥陀堂ライトアップ

福島県アンテナショップ

『日本橋ふくしま館～MIDETTE～』 商品募集

本会では、首都圏における本県産加工食品の情報発信と原子力災害に伴う風評被害の払しょく等を目的としてアンテナショップ『日本橋ふくしま館』をオープンし、同ショップ内の展示販売商品を募集しております。

- ◆出品条件 福島県産の加工食品で放射性物質検査を受検し、また、製造物責任保険に加入していること等
- ◆募集期間 随時受け付けております
- ◆利用期間 原則3ヶ月間
- ◆その他 詳細については最寄りの商工会までお問合せください

小規模事業者の
みなさま

平成26年度補正(平成27年度実施)

小規模事業者持続化補助金のご案内

目的 小規模事業者が、商工会の助言等を受けて経営計画を作成し、その計画に沿って販路開拓に取り組む費用の2/3を補助します。

対象者 小規模事業者

※小規模事業者とは…製造業その他の業種に属する事業を主たる事業として営む商工業者(会社および個人事業主)であり、常時使用する従業員の数が20人以下(卸売業、小売業、サービス業(宿泊業・娯楽業は除く)に属する事業を主たる事業として営む者については5人以下)の事業者であること。
※上記に該当すれば、業種は問いません。

支援内容 ○対象経費…機械装置等購入費、広報費、展示会等出展費、旅費、委託費等 など。
○補助上限額…50万円。雇用増、従業員の処遇改善、買い物弱者対策に取り組む場合は100万円。
○補助率…2/3

募集期間 平成27年5月27日(水)まで

詳しくは最寄りの商工会まで

あなたも家族もまるごと守る!
頼れる補償の

商工会の 福祉共済

全国商工会会員福祉共済



「けが」の
補償

「病気」の
補償*



トータル
「がん」補償

シンプル「がん」補償もあります!



商工会会員
10万人以上の方に
ご利用いただいで
います

お申込みはご加入の商工会まで *「病気」の補償は「けが」の補償に加入されている方のみがお申込みいただけます。